

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

良品質・安心・安全・真心施工で、地域社会に愛され発展し貢献する『～郷土が安心・安全であるために』を経営理念とし、社員一丸となって最良な施工を行います。施工時の省資源・省エネに取り組み、地域貢献活動等を通じ全社員がやりがいのある労働環境の整備に努め、これらの取組を継続・発展させることで、SDGsの実現を引続き目指していきます。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	クールビズ、ウォームビズを実施し空調の設定温度の最適化に努めた、近年の気温上昇、熱中症対策により冷房 24℃、暖房 21℃を維持した。	空調設置温度 冷房 28℃ 暖房 17℃	目標には未達だが、省エネ意識の定着は進んだ。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	毎年地元中学生の職場体験学習を継続して受入。建設業の理解促進に貢献できた。	年 1 回の職場体験受入	年 1 回受入を実施。参加者お礼文で満足度が高かった。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	家族行事を最優先とし、有給休暇の取得を積極的に促した。	年間有給 8 日以上を取得	取得率 100%を達成

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

社会面・経済面では、前期に設定した目標を達成し、職場体験の受入れや有給休暇取得促進などの取組を継続的に実施できた。これらの取組は社員の働きやすさ向上や地域貢献につながっており、今後も継続して取り組んでいく。

一方、環境面では空調設定温度の目標には未達であったが、サーキュレーターの併用など省エネへの意識向上が進んだ。今年度から熱中症対策が義務化されたことも踏まえ、健康で快適な職場環境を維持しつつ、省エネとの両立を図るために設定温度の再検討を行っていく。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	空調設定温度の適正化と省エネ機器の活用を進め、熱中症対策と省エネの両立を図る。	冷房 25℃・暖房 20℃を目標、電力使用量を前年比 3%削減。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地元中学生の職場体験学習の受入れを継続し、地域教育への貢献を強化する。	年 1 回以上の受入れ、参加者満足度アンケート 80%以上。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	働きやすい職場環境づくりのため、有給休暇取得の促進と業務効率化を進める。	有給取得 10 日以上、残業時間を前年比 5%削減。

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。